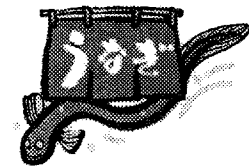


診断京都

No.76
2004年 夏期号



社団法人 中小企業診断協会京都支部

● 診断協会創立50周年を迎えるにあたって ●

支部長 安田 徹

本年度、中小企業診断協会は創立50周年、わが京都支部は45周年の年度です。21世紀の中小企業診断士はいかにあるべきかについて熱い論議を展開する好機です。

日本の中小企業は5百万社を超え、日本経済の基盤を支えています、とくに京都は「中小企業の街」と言われるほどに中小企業が地域経済発展のカギを握っています。

その大多数の中小企業をサポートする中小企業診断士の役割は、今後、一層高まりことは確実です。地域経済は中小企業診断士の役割発揮に大いなる期待を寄せているはずです。

わが京都支部はこの時代、環境の変化に有事相応できる体制を構築する必要があります。

京都支部を支援していただいている関係行政、団体もわが支部のステイタス向上にエールを送っていただいています。

幸いにもご案内の通り、この9月3日(金)に第2回近畿ブロック経営革新事例発表会を近畿支部7支部の主催でこの京都の地で開催いたします。

近畿ブロック7支部が大同団結しての事業であり、中小企業診断協会近畿地区の行政、主要団体の方々を来賓でお迎えもします。

多くの会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。

時節柄ご自愛下さい。

16年度役員の名事業役割分担(敬称略)

1. 総務

規則規定の整備 : 玉垣、岸田、品川
事務所管理 : 玉垣、岸田
総会・理事会等の開催・議事録 : 玉垣、安田、山崎、
辻井、村上
会計 : 上田、西河、
他の部に属さない事業 : 安田

2. 研修

登録更新研修(本部事業) : 玉垣、安田、松田、
村上、西河、坂本、
松野
経営革新支援研究会 : 村上、玉垣、山崎、
診断実務研修(本部助成事業) : 坂田(講師兼任)、
山崎、西河
会員研修(本部助成事業) : 山脇、山崎
IT研究会 : 中路、木津、藤原
経営品質研究会 : 木津

3. 事業

会員交流・意識調査 : 松田、山崎、西河、鳥井
産官学交流等の促進 : 上島、安田、岸田、品川
組織率の向上 : 玉垣、鳥井、
調査研究「本部助成事業」: 玉垣、西河、上島
本部関係事業 : 安田
ビジネスパートナー交流会 : 玉垣、岸田、山崎、松田、
上田、鳥井、松野
近畿ブロック発表&50周年 : 安田・山脇(事務局)、
岸田、山崎、辻井、品川

4. 広報

機関紙の発行 : 玉垣、岸田、山崎、松田、
村上、山脇、西河、上田、
坂本、中路、(中村)
支部HP構築・運用 : 坂本、玉垣、岸田、鳥井
支部情報システム
構築・運用 : 玉垣、安田、岸田、山崎

第45回 京都支部通常総会 開催される

日 時：平成16年5月20日(木) 15時30分～17時

場 所：ホテルオークス 京都四条

参加者：出席者 19名、 書面参加者 48名

議案審議：厳粛な中にも活発な質疑がなされ、提出された議案1～4号すべて満場一致で承認され、
16年度諸事業推進にむけ、出席会員初志の相互協力を確認した。

〈交流会〉 通常総会の後、関係行政団体の来賓をお迎えして交流会が開催され、
和やかに会員相互の交流が行われた

H16年度の行事予定

行事名	開催日等	場 所	時 間	テーマ等	スタッフ(担当者)及び講師等(敬称略)
更新研修(第1回)	8月1日	ばるるプラザ京都	13:00～17:00	中小企業診断士理論政策研修	〈玉垣〉岡本・坂田
45周年記念 会員交流会	8月1日	ばるるプラザ京都	17:20～19:20	中小企業診断士 懇親会	〈西河〉松田・山崎
更新研修(第1日目)	9月11日	ハートピア京都	10:00～17:00	中小企業診断士実務能力研修	〈玉垣〉鳥井・松野
更新研修(第2日目)	9月12日	ハートピア京都	10:00～17:00	中小企業診断士理論政策研修	〈玉垣〉鳥井・松野
更新研修(第2回)	10月17日	ばるるプラザ京都	13:00～17:00	中小企業診断士理論政策研修	〈玉垣〉白須・坂田
50周年 経営革新事例発表会	9月3日	ばるるプラザ京都	13:00～17:00	近畿ブロック(7支部)事例発表	〈安田〉山脇
45周年記念 会員交流会2	10月17日	ばるるプラザ京都	17:20～19:20	中小企業診断士 懇親会	〈西河〉松田・山崎
診断実務研修	10月30日	診断協会 事務所	13:00～16:00	儲かる仕組づくりとIT経営	〈山崎〉坂田
	11月13日				
	11月27日				
支部研修(1)	11月20日	未 定	13:30～15:30	フランチャイズ事業展開における診断士の役割	〈山崎〉恩村
支部研修(2)	1月17日	未 定	15:30～17:30	中小企業における経営品質向上の取組みについて	〈山崎〉佐々木 木津・藤原
調査研究	7/1～12/31		適 宜	京都発ベンチャーの成否	〈玉垣〉他4名
経営革新支援研究会	年10回	診断協会 事務所	18:30～20:00	自 由	〈村上〉
IT研究会	年5回	診断協会 事務所	10:00～13:00	伝統技能のDB化を図る	〈中路〉
経営品質研究会	年7回	診断協会 事務所	18:00～20:00	経営品質向上の手順完成	〈木津〉
ビジネスパートナー交流会	17年2月		2日間	京都産業21主催	〈玉垣〉
診断京都発行	年度3回発行			秋期号;45周年記念号発行	〈玉垣〉
HP運営、更新	随時更新				〈玉垣〉坂本
診断協会50周年記念事業	12月予定	未 定		シンポジウム	常任理事以上

診断士、人生後半三つのお付き合い

玉垣 勲

一つ：外国人との付き合い

「善意の通訳」(京都SGGクラブ)に48歳から加入し、15年目になる。外国からの入洛客のガイド。JR東海総合案内所での受付、同行ガイド、行政などからの依頼による通訳(太秦映画村、国際会館など)。

はじめた動機は単純、40歳前半、会社で国際部所属となり、英会話学校に3年通い、「通訳案内業」の資格取得。その後、情報開発部に移り、英語を勉強する業務上の必要がなくなる。そんな時、京都貿易協会事務局長から紹介されたのが「京都SGGクラブ」であった。お陰でコストをかけることなく、英語との付き合いができる。最近は中国語、ハングル語にも目が向いている。

二つ：経済との付き合い

有価証券投資、40歳の時に会社の資金証券部所属の友人からの勧めで始めた。当初はその友人の進めた手堅い投資(大阪ガス、東芝など)。その後、味をしめ、積極投資。大きく儲けもしたが、ご多分に漏れずバブルでかなり泡と消えた。

「持続は力なり」の錯覚から平成に入ってもボツボツながら株式・投資信託投資を持続。含み損は拡大

し時に損切り。幸運にも昨年から株価上昇トレンド、やっと含み損縮小へ。「何事も失敗から学べ」が私の経済哲学。いまお付き合いしている証券会社は、4社。それぞれ情報も教えてくれる。でも、私の情報源は(短波放送もあるが)インターネット情報が主である(日経新聞は購読していない)。

三つ：近所付き合い

今朝も「ミント」(三代目プードル)と散歩した、同じく散歩している近所のおっちゃん、おばちゃんの何人かに会った。会話も交わした。ワンコーを通して不思議と隣近所の人と親しくなれる。ワンコーが取り持つ縁ですね。

人生後半、子供は手を離れる。かーちゃんは、あちこち外出。時々、私は留守番役。そんな時のお相手がミント(ただし、オス)。昨年6月19日12時5分に先代プードル・プリン死す。男泣きに泣いた、三代目がいまのやんちゃなミントである。

動物は子供の時分から好きであった。子供の時代(生誕地、丹後由良)はねこ(タマ)を可愛がっていた。「生きとし生けるものへの限りなき愛情を」でした。

(完)

7月度 経営革新支援研究会

世にでないコツ 人生後半デイトレーダー日記など(抄)

～一度聞いて二度と聞きたくない話～ (^_^)

◎日時 16年7月14日(水)18時30分～19時45分

◎場所 支部事務所

◎参加 31名

1. サラリーマン出世しないコツ

サラリーマンの出生は上司次第
運(時代、環境によるが)が7割 大切なこと⇒人望
商売のコツ 日本社会⇒縁(コネ)社会であること

2. 家庭第一、仕事第二

家族が最後の守り手(皆) 会社は所詮組織で動いている
心がけ ボランティアをしよう
大切なこと 親孝行(時代が変われど普遍の真理)

3. 人生の転機

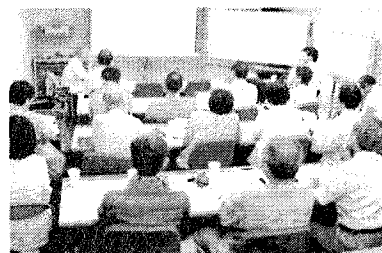
存在感 ここ一番でがんばる
躁鬱症候群 (⊃) 体験(人生は長い 誰にでもあるのでは?)
国家資格取得 35歳から(将来を考えての防衛本能)ただし出世との相関なし

4. 人生後半を好きに生きる方法

時流に流されない 現象と本質を見る目を養うこと
ハングリー精神を適度にもつこと(緊張感生きてる限り大切)
24時間 自ら選択できること

5. デイトレーダー日記 (^_^)v

パソコン2台を使う テレビと短波放送が情報源
ポートフォリオを組んでいる
(リアルタイムで投資額と時価把握(^_^)v



6. 自営とサラリーマン損得勘定

一長一短 両者の損得勘定はドロー 大切なこと 運 鈍 根
サラリーマンが一番怖いこと⇒人事(社長以外どうもならない)
自営は、時代、環境の変化に適合しているか否かがカギ

7. 診断士の虚像と実像

中小企業診断士は 何故診断士に 何故自営か
他の資格との比較 医者、弁護士、税理士。社労士のように
法でまもられていない
だが規制緩和の時代 独占、専任は減る⇒診断士の時代
としたい!!

参考⇒人生を二倍楽しむ方法

①円滑な人間関係を維持・発展「山アラシのジレンマ」

つかず離れず

②自己変革 挑戦(絶えざる自己革新)

③和して同せず(組織内で生き抜く)

④中庸の精神 大切なバランス感覚

⑤笑顔とユーモア

診断士2年目を迎えて

篠永 卓士(京都支部)



生前印刷業を営んでいた父親を見て育ち、経営の難しさを肌で感じていた。診断士を目指した理由も父親の影響が少なくない。何故なら、経営者とは孤独なものだと子供心に感じていた

からである。私が、経営について、体系的に学ぶことができる資格の存在を、初めて知ったのは5年前のことであった。経営者の心の支えや良きメンターになりたい。その思いから勉強を始め、今に至っている。

中小企業診断士は不思議な資格である。何故なら、独占的な業務を持たず、受験者も学生から定年退職者まで多様である。そして、試験はあくまで能力認定のためのものである。よって他の資格以上に取得後の自己研鑽が欠かせない。

前職では店舗や商業施設の設計施工業務に従事していた。現在は京都府の外郭団体に勤務し、日々経営者の方々や、創業者の相談に応じている。テクニカルな部分は諸先輩方に遠く及ばないものの、メンタルな部分を中心に経営者の心の支えになり得るべく、日々自己研鑽に励んでいる。

最後に、京都支部45周年の記念すべき年に、寄稿の機会を得たことを感謝しております。今後とも諸先輩方に学びつつ、経営者に対して私は何が出来るのか、中小企業診断士としての責務を全うして参りたいと考えております。

人と企業が元気になる お手伝いをモットーに！

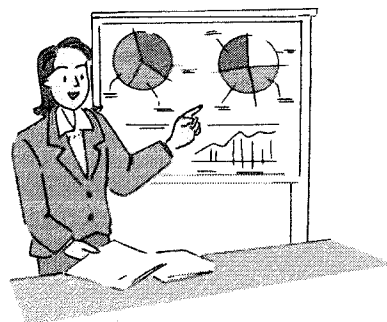
中川 普巳重(京都支部)



大阪生まれの博多育ち。業務系ソフトのインストラクターを経て、中小企業診断士などの資格取得のための専門学校をFCで設立。その後、自身も資格を取得し、コンサルティング会社を設立。

縁あって3年前に京都へ。現在は、京都リサーチパーク(株)のコンサルティング事業部門であるEBSセンターにて、新規事業開発に特化したコンサルティングを展開している。具体的にはベンチャー支援のほか、大企業向けの社内ベンチャー支援や技術の事業化検討などのコンサルティング事業と、大学や企業向けの起業家育成研修やビジネスリーダー研修、中堅企業向けの第二創業支援セミナー、女性の起業家支援セミナーなどの研修事業。

起業家と伴走しながら、起業家自身の自己実現と企業の成長支援を通じ、人と企業が元気になるお手伝いを実施中。将来は気軽に立ち寄れる癒し系経営相談サロンの開設を検討中です!お気軽にお声をおかけください。



経営革新支援研究会の講演内容(要旨)

経営革新研究会報告(16年4月~6月の間)

1. 第1回(4月度)

日時 平成16年4月14日(水) 午後6:30~8:00
講師 (有)SKGマネジメント 坂田慎一(支部会員)
テーマ 診断士自身の経営革新とプロコンへの道
要旨

診断士の独立開業を診断する?、プロ診断士への汗と涙の奮戦記! 先生家業のヤリ甲斐と落とし穴を披露新米診断士が苦節二十五年! プロコンとして食えるまで、汗と涙と笑いの舞台裏を披露。

(担当者) 村上薫氏の一言:

博学です。よく奮闘努力されています。
特技の「吹き矢」の実演、面白かった。

2. 第2回(5月度)

日時 平成16年5月12日(水) 午後6:30~8:00
講師 恩村 政雄(支部会員)
テーマ 経営革新における効果的なIT化
要旨

読み書き算盤のアナログ経営から「パソコンを駆使してのデジタル経営」へと情報把握手段は大きく変身しているが、同じ業種、同じ規模の会社が同じようなツール、パッケージを活用しても得られる効果に大きな差が生じるのは何故だろうか、情報システムの取組み方がどう違ったのだろうかの疑問に答える。

(担当者) 村上薫氏の一言:

例外処置をどう処理するか、これは手で処理すること単純明快に説明されたことが良かった。

3. 第3回(6月度)

日時 平成16年6月9日(水)
午後6時30分から8時00分
講師 中村 久吉氏(支部会員)
テーマ 情報セキュリティ関連制度の概観
要旨

システム監査が容易には普及・定着しない中で、情報セキュリティに的を絞った制度が続々と出てきて、どれに対応すれば良いのか、良く分からない状況になっている。主な制度の概要の紹介

(担当者) 村上薫氏の一言:

ITとその「セキュリティ」の評価を大局的に説明されたことは良かった。

■ 診断士会の活動状況他

最近の協同組合の動き

協同組合京都府中小企業診断士会は平成11年秋にできて以来5期が経過し、現在第6期が進行中です。診断協会京都支部と表裏一体になり、主として収益事業に取り組み、組合員の皆さんに経済的メリットで貢献することを目指しています。

しかるに昨今の公的予算縮減傾向で、今期の収支予算は極めて窮屈なものになっています。そうした中、他方では中小企業診断士の存在価値は徐々にでも着実に向上してきており、例えば起業家がビジネスプランを策定したとき、その事業の将来性を診断・評価・アドバイスなどの仕事が増加する傾向にあります。その他にも診断士の協力を要請される案件は増えつつあります。大いに研鑽して世の期待に応えていかねばならないものと痛感しています。(岸田道彦 記)

● 新入会員の紹介 ●

石川 隆典 小西 正伸
野崎 敏彦 松井 伸吾



「地域開発と企業育成」 ～技術・人材・行政～

松岡憲司編著 日本評論社
4,500円税別

いわゆる「京都発、産・官・学」を扱ったもので、京都支部の山田順一郎氏が執筆されています。

内容的には、産官学と地域行政、地域金融機関、財政を対比させて考察したり、アメリカのシリコンバレーの手法を日本で真似る際の教訓やイギリスの小企業のファイナンス法の説明など、学術書でありながら、楽しく読める内容となっています。

支部会員 西河 豊氏 推薦

支部メーリングリストへ登録のお願い

現在、支部メーリングリスト(ML)の登録者は76名(支部会員123名の62%)です。

情報伝達手段としては、郵送、FAX等がありますが、これらはどちらかといえば上意下達です。MLは情報伝達のスピード抜群ですし、会員相互の横の連絡に威力を発揮します。会員でまだ未登録の方は是非ご加入下さい。詳しくは、支部事務所にご連絡下さい。(担当:玉垣勲氏)

♪「夏やせには玉なぎ」♪

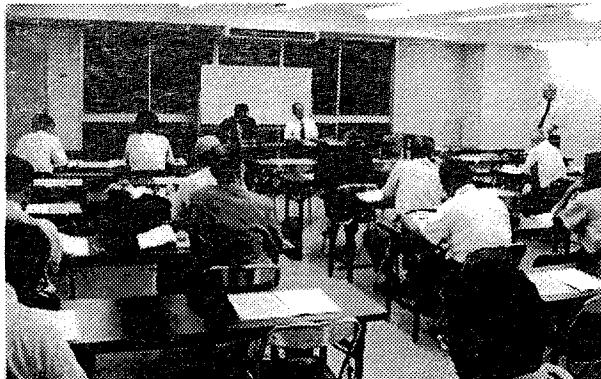
この燃え盛るような夏の真っ最中になると、お腹は空くが、いざ食べる段になるとお腹が一杯のような気がして食べる気持ちが失せ始め、睡眠不足になり、だるい日が続くという人も少なくありませんね。このような夏バテ解消法には、やはり夏定番の「鰻」が一番なんだそうです！

古くは万葉集の中で、「夏やせには玉なぎ(鰻の古語)がいい」とうたわれているように、香ばしい匂いも食欲増進に効果的で、皮の部分には暑さの為に消耗が激しい、ビタミンB1、B2、カリウムなどが豊富に含まれ、特に肝には100グラム中に15,000IUという数値のビタミンAが含まれており、成人が1日に必要な量を軽くカバーするなど優れモノです。

また、食事の前に簡単にシャワーで汗を流し、壮快感を得るように工夫したり、夏バテで眠れない人は、やはりシャワーより身体が休まるぬるめのお風呂に入るなど食事も睡眠も量より質が夏バテ克服のポイントのようです。

これって、何やら中小企業経営のヒントになりそうですね(^_^;) (k・U)

(出典:Yahoo!ヘルスケア他)



7月8日・京都市商業ビジョン2004の説明会
(京都産業会館2F) 講師:京大 若林教授

編集後記

今回、原稿は予定通り集まったが、編集に手間取る。予定通り8月1日の更新研修にすべりこみセーフか?
(編集委員 一同)

決算前の中小企業

診断士君



先生をのまけ
て利益が
あつていいです



税理士君



税金を
はたして
私にたく
ありません



3人で「困ったあー」



コイスミ君



税金
はたして
私にたく
ありません

一言
納税は国民の
(法人も)義務
です。税金は
払いましょう。

診断京都

No.76

2004年7月26日発行

社団法人中小企業診断協会京都支部

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東
京都産業会館内

TEL (075) 213-7980

FAX (075) 213-7981

メール smecakyo@mail.joho-kyoto.or.jp

ホームページ <http://www.joho-kyoto.or.jp/~rmckkyoto>

印刷所 (株)大美堂印刷社 TEL (075) 314-3111

FAX (075) 314-3122